

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年8月4日(2023.8.4)

【公開番号】特開2021-186090(P2021-186090A)

【公開日】令和3年12月13日(2021.12.13)

【年通号数】公開・登録公報2021-060

【出願番号】特願2020-92606(P2020-92606)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 312Z

A 63 F 7/02 315A

【手続補正書】

【提出日】令和5年7月27日(2023.7.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球を発射する発射手段と、

発射された遊技球が案内される遊技領域とを備え、

少なくとも前記遊技領域に設けられた所定の入球手段へ遊技球が入球することに基づき特定条件が成立した場合に遊技者に有利な特別遊技状態を発生可能な遊技機において、

前記発射手段により所定の強度で発射され、第1領域を通過する遊技球が到達可能な第1所定流路と、

前記第1所定流路において遊技球を検出可能な第1球検出手段と、

30

前記第1所定流路を流下する遊技球が到達可能な第2領域と、

前記第2領域において遊技球を検出可能な第2球検出手段と、

前記第2球検出手段による遊技球の検出に基づき所定の遊技価値を付与可能な遊技価値付与手段と、

前記第1球検出手段による遊技球の検出に基づき所定条件が成立容易な第1遊技状態と、

前記所定条件が成立困難な第2遊技状態とを切替可能な遊技状態制御手段と、

前記所定条件が成立した場合において、前記第2領域の状態を第1状態から第2状態へ変化させ得る可変手段と、

前記第2領域を通過する遊技球が到達可能な第2所定流路と、を備え、

前記第1状態において、前記第2領域が、該第2領域へ流入した遊技球を遊技者に対し

前記所定の遊技価値を付与しない遊技球として検知可能な状態かつ前記所定の遊技価値を付与し得る遊技球としては検知不能な状態となると共に、該第2領域へ流入した遊技球が前記第2所定流路へ流下可能な状態となるよう構成され、

前記第2状態において、前記第2領域が、該第2領域へ流入した遊技球を遊技者に対し前記所定の遊技価値を付与し得る遊技球として検知可能な状態かつ前記所定の遊技価値を付与しない遊技球としては検知不能な状態となるよう構成され、

少なくとも前記特別遊技状態の発生中において、前記第1領域を通過する遊技球が前記第2所定流路へ到達可能となるよう構成され、

前記第2領域へ流入し前記所定の遊技価値を付与し得る遊技球として検知された遊技球が再び前記遊技領域に戻らないよう構成されていることを特徴とする遊技機。

40

50

## 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記の目的を達成するため、本発明に係る遊技機は、

遊技球を発射する発射手段と、

発射された遊技球が案内される遊技領域とを備え、

少なくとも前記遊技領域に設けられた所定の入球手段へ遊技球が入球することに基づき 10

特定条件が成立した場合に遊技者に有利な特別遊技状態を発生可能な遊技機において、

前記発射手段により所定の強度で発射され、第1領域を通過する遊技球が到達可能な第1所定流路と、

前記第1所定流路において遊技球を検出可能な第1球検出手段と、

前記第1所定流路を流下する遊技球が到達可能な第2領域と、

前記第2領域において遊技球を検出可能な第2球検出手段と、

前記第2球検出手段による遊技球の検出に基づき所定の遊技価値を付与可能な遊技価値付与手段と、

前記第1球検出手段による遊技球の検出に基づき所定条件が成立容易な第1遊技状態と、前記所定条件が成立困難な第2遊技状態とを切替可能な遊技状態制御手段と、

前記所定条件が成立した場合において、前記第2領域の状態を第1状態から第2状態へ変化させ得る可変手段と、

前記第2領域を通過する遊技球が到達可能な第2所定流路と、を備え、

前記第1状態において、前記第2領域が、該第2領域へ流入した遊技球を遊技者に対し前記所定の遊技価値を付与しない遊技球として検知可能な状態かつ前記所定の遊技価値を付与し得る遊技球としては検知不能な状態となると共に、該第2領域へ流入した遊技球が前記第2所定流路へ流下可能な状態となるよう構成され、

前記第2状態において、前記第2領域が、該第2領域へ流入した遊技球を遊技者に対し前記所定の遊技価値を付与し得る遊技球として検知可能な状態かつ前記所定の遊技価値を付与しない遊技球としては検知不能な状態となるよう構成され、

少なくとも前記特別遊技状態の発生中において、前記第1領域を通過する遊技球が前記第2所定流路へ到達可能となるよう構成され、

前記第2領域へ流入し前記所定の遊技価値を付与し得る遊技球として検知された遊技球が再び前記遊技領域に戻らないよう構成されていることをその要旨としている。

10

20

30

40

50